

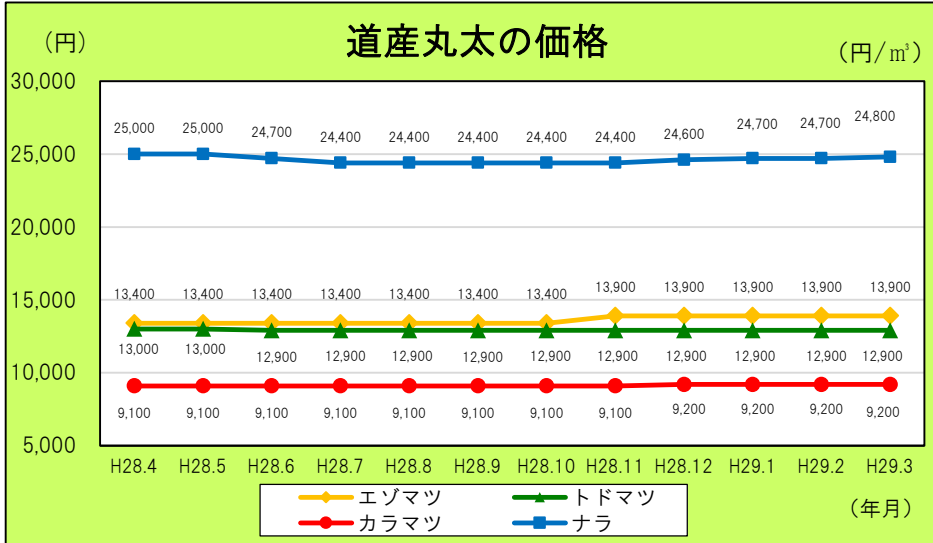
行政の窓

－道産木材の動向と価格の推移－

【道産丸太】

平成28年度は、夏場の長雨に加え8月からの台風の影響などにより、一部地域でトドマツ・カラマツの出材の低迷が続いたことから、秋以降原料丸太に不足感が生じました。

価格については、トドマツ・カラマツは概ね横ばいで推移し、エゾマツは秋以降に上昇が見られました。広葉樹（ナラ）は、夏場に若干の値下がりが見られましたが、ほぼ横ばいで推移しました。



樹種	形量・品等	仕切場
エゾマツ	径30～38cm 長3.65m 品等3等	工場着
トドマツ	径30～38cm 長3.65m 品等3等	工場着
カラマツ	径14～18cm 長3.65m 品等込	工場着
ナラ	径30～38cm 長2.4m 品等3等	工場着

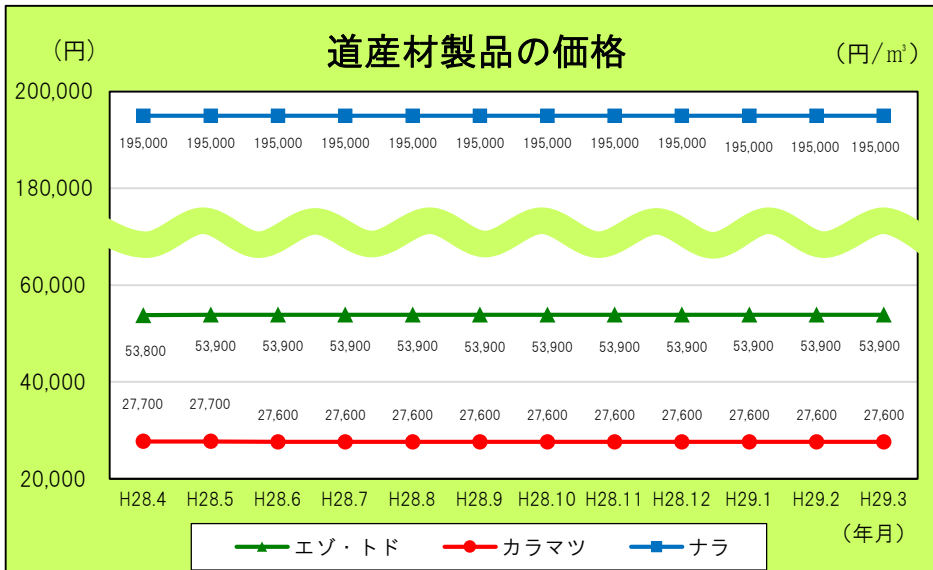


【道産材製品】

平成28年度は、道内新設住宅着工戸数が好調で、37,515戸と前年度比で9.3%増加したほか、産業用梱包材・パレット材の需要も堅調でした。

製品価格は、エゾ・トド、カラマツともにほぼ横ばいで推移しました。

広葉樹（ナラ）は、年間を通して値動きがありませんでした。



樹種	形量・品等	仕切場
エゾ・トド	厚10.5cm× 幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡
カラマツ	梱包材 定尺	工場渡
ナラ	厚2.7cm× 幅15cm上 長2.0m以上 板類1等	工場渡



☆ 北海道庁林業木材課ホームページ/木材市況調査

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/mokuzaisaikyou.htm> (水産林務部林務局林業木材課流通加工グループ)